

登場人物

○成瀬花音なるせかのん 二十二歳

大学を卒業したばかりの新入社員

明るく元気でやる気に満ち溢れている

上司の神城を尊敬しており、憧れている

可愛らしい容姿だが、実は隠れオタク

台詞①

「え！？あ！もうこんな時間！？

うっわ熱中してて全然気づきませんでしたっ」

台詞②

(M)「頑張ってるのは先輩のおかげですうううう」

はぁ、午後も頑張りまくれる！

神城先輩、ほんとすこ…」

台詞③

(神城から唐突にキスを受けて)

「ん！？んんんん…ぶはっ！はあはあ…めちゃくちゃ色気なくお願いします」

せ、せ、先輩！！？！？！

な、な、な、何するんですか！！？！」

台詞④

(M)「ええええええええ！！？！？

何それ！聞いてないよ〜！

酔うと人格変わる！？キス魔になる！？

どんなラノベだよ…！

気にするなって言われたって気にしちゃうし…

明日、どんな顔で先輩に会えばいいの！？！？」

台詞⑤

「だって、だってファーストキスだったんですよ！気にしなくていいなんてあんまりじゃないですか！…先輩はずるいです…！」

…先輩、責任とってくださいますよね？」

○神城美琴(かみしろみこと) 三十四歳

花音の教育係

おっとり優しく、仕事のできるキャリアウーマン

一生懸命頑張っている子が好きで、花音のことも気に入っている

一見、弱点のない才色兼備だが、酒に滅法弱く、酔うと、品のかけらもないおやじ口調で誰彼構わずキスをするキス魔になる

台詞①

「おはよう、成瀬さん

今日からまた一週間、頑張りましょうね」

台詞②

「ふふふ、実は私もまだ食べてないの

近くに美味しい定食屋さんがあるんだけど、一緒にどうかしら?」

台詞③

「おい成瀬エ!わしの酒が飲めんっちゅーんかい!」

台詞④

「っ!ほんと!?よかった…」

「私いつももう一緒に飲みたくないっって言われることが多くて、成瀬さんに失礼なことをしてしまっただんじゃなくと不安だったの

また、一緒に飲みに行ってくれる?」

台詞⑤

「はー♡誓うッ!誓うからあ!

もう成瀬さんとしか呑まないし、ちゅーも成瀬さんとしかないからあ!」

だからおねがいっ、成瀬さん♡

意地悪しないで♡」

※一見、先輩×後輩ですが、ヘタレ後輩×先輩というイメージなので、成瀬は可愛い中にも攻め感、神城には綺麗で大人な感じの中でも可愛いところや受けっぱさを演技に入れて下さると嬉しいです。

※成瀬は憧れから恋に変わるので、そこにも注目して頂けると嬉しいです(最初は全く恋情はないです。キスされてから意識し始めます。)